臺灣新民報 (夕刊) (第二版) (明治卅一年十月九日第三種郵便物認可) 昭和十五年七月二日四十四日 (日曜・水) (日曜日)

政綱政策、四氏會談内容として後發表
閣議に附して 近衛新内閣の初閣議

【東京二十三日發同盟】近衛新首相は二十二日午後七時十分より首相官邸に初閣僚を總きそつて近衛首相より單獨に一應挨拶したが、今日午後一時より首相官邸に開かれた閣議は閣僚の顔ぶれ、閣僚の擔當事務の分擔、閣議の運營方針等に關する重要事項を協議するため、これが打開に關する協議をなすため、これが打開に關する協議をなすため、これが打開に關する協議をなす

皇太子殿下
那須御用邸に行啓

【東京二十三日發同盟】陛下より御勸めつけある皇太子殿下には本日午後一時二十分御出門御發駅にて御召列車にて那須御用邸に向はせられ午後五時二十分那須御用邸に着御あらせられた、暫らく御用邸にて御靜養あらせられる筈である、皇太子殿下には陛下の御許しを得て七月二十三日より八月二十日迄那須御用邸に御滯在遊ばされる豫定である

笑はぬ顔が十一
初閣議の首相官邸に揃ふ

【東京二十三日發同盟】陸相より相變らず押つけある陸軍の強硬意見が述べられ、これに對し米内海相は海軍の立場を説明して陸軍の要望を容れる樣努めたが、兩者の意見は容易に一致せず、遂に閣議は豫定の如く二十三日午後一時から開かれることになり、午前十一時半頃から陸海兩相は官邸に參集した

【東京二十三日發同盟】閣議に臨まれる閣僚は何れも見えなかつたが、相變らずのムツリ顏（變中の變）で陸相と米内海相の順に官邸に參集した、陸相は午前十一時二十分頃官邸に到着したが、その時は既に閣議は始まつてゐた

【東京二十三日發同盟】閣議は午前十一時二十分頃から開かれた

(可認物便郵種三第)

暑い我が家を涼しくする虎の巻

早大教授 十代田三郎

芥子の花

銃後の婦選婦人(8)

三四人の子の花のやうな幼稚園の子供達を相手に一人ぼつちの先生について、園長の好きや、民謡の歌ひ方などを教えてゐた。先生の先輩の不足に苦しんだ幼稚園の先輩の不足に苦しんだ幼稚園の先輩の小娘を、銃後の一人にして、幼兒教育に專念させて、好方になるほどの幼兒生活を、幼兒の心に出た幼稚園の子供達のやうに飛んで居る

水を飲ませて、花を幼兒を泣かせて泣かせる。そのあとで先生に出て幸福にされてゐる

松林 中西 賢三

壁から來る熱

「壁面暖房」の秘密は壁からの熱の放射を利用することである。壁のうちでも木の壁は熱が通りにくいが、石膏板などは比較的よく熱を通す。室温のコンクリタル造りや、タイル張りの壁は熱が通りやすい。殊に冷風の壁体は中空になつてゐるので熱のためにその温度が著しく早くなるのであるから、この壁が起きないやうに、中空の上下に穴をあけて通風装置をするとよい。また壁でも内面にテックスもしくは

夏の保健と身體の鍛錬

醫學博士 岡田道一

人は、晨起を勵ますに一番大切な時であります。晨起は、この時に體に疲れを殘さないで、元氣を養ふに最も適當な時であるからであります。晨起には必ず體操を行ふことが必要であります。久敷體操を行はれた病人などは、この晨起體操を行ふことによつて、病氣の經過に、非常な好影響を與へるのであります。

晨起體操には、色々な體操がありますが、先づ皮膚を摩擦することが大切であります。皮膚は、體の表面を包んでゐる外套のやうなもので、この皮膚の表面を摩擦することによつて、皮膚の血液の循環を良くし、皮膚の新陳代謝を盛んにすることが出來ます。

皮膚の摩擦には、乾いた手拭や、ブラシなどを用ひますが、ブラシを用ひる場合には、皮膚を傷けないやうに、輕く摩擦することが必要であります。

摩擦の順序は、先づ胸部から始めて、腹部、背部、四肢の順序に行ふのであります。

摩擦の時間は、一回に五分乃至十分位行ふのがよいのであります。

摩擦の後には、必ず冷水浴を行ふことが必要であります。冷水浴は、皮膚の新陳代謝を盛んにし、皮膚の抵抗力を強くするのであります。

冷水浴の方法は、先づ足から始めて、膝、腰、胸、肩と順次に冷水を注ぎかけるのであります。

冷水浴の時間は、夏季は一分乃至二分、冬季は三分乃至五分位行ふのがよいのであります。

冷水浴の後には、必ず摩擦を行ふことが必要であります。

冷水浴の後に、摩擦を行ふことによつて、皮膚の血液の循環を良くし、皮膚の抵抗力を強くすることが出來ます。

冷水浴は、夏季は朝晨に行ふのがよいのであります。冬季は、朝晨に行ふことが出來ない場合には、晝間に行ふのもよいのであります。

晨起體操には、以上述べた外に、なほ色々の體操がありますが、これは、各人の體質や、健康の狀態によつて、適當な體操を選ぶことが必要であります。

困るのは西陽

屋根の熱は、いろいろの方面からも入るが、もつとも困るのは西陽である。

西陽は、午後三時頃から、六時頃まで、ちょうど、家の西側に當つて、強い光線を投げかけるから、この時間には、家の中は、ストーブを焚いたやうに暑くなる。

西陽を防ぐには、窓の外に、すだれを掛けるか、葦簀を立てかけるか、または、窓の外に、棚を作つて、朝顔や、ヘチマ、アケビ、ツタなどの蔓を這はせるのがよい。

洋風家屋向

それから日本家屋だつたら、簾のタレでも下げるし、見た目も涼しくなる。

新しいものでは、銀の縞(銀スダレやガスダレ)または硝子かけるものもよいが、これはどちらかといへば洋風家屋向きである。

家の前の反射

窓の前の家の屋根や、道路からの反射を防ぐことも、家の中を涼しくすることの一つである。

道路からの反射を防ぐには、タイルの上に、打ち水をすればよい。

トタン屋根

トタン屋根から、熱が傳導しないやうに工夫することも、家の中を涼しくする一つの方法である。

トタンは、薄くて安く工合のよいものだが、何しろ熱が傳導する點が多いから、屋根と天井との間の空氣が熱くなる。その結果、屋根が熱せられると、その熱が下になり、そこでトタン屋根の下にある部屋は、非常に暑くなる。

そこで、トタン屋根の下に、適當な間隔を置いて、板張りの天井を張つたり、または、屋根裏に、適當な空間を置いて、空氣の流通をよくしたりすることが必要である。

壁から來る熱

「壁面暖房」の秘密は壁からの熱の放射を利用することである。壁のうちでも木の壁は熱が通りにくいが、石膏板などは比較的よく熱を通す。室温のコンクリタル造りや、タイル張りの壁は熱が通りやすい。殊に冷風の壁体は中空になつてゐるので熱のためにその温度が著しく早くなるのであるから、この壁が起きないやうに、中空の上下に穴をあけて通風装置をするとよい。また壁でも内面にテックスもしくは

困るのは西陽

屋根の熱は、いろいろの方面からも入るが、もつとも困るのは西陽である。

西陽は、午後三時頃から、六時頃まで、ちょうど、家の西側に當つて、強い光線を投げかけるから、この時間には、家の中は、ストーブを焚いたやうに暑くなる。

西陽を防ぐには、窓の外に、すだれを掛けるか、葦簀を立てかけるか、または、窓の外に、棚を作つて、朝顔や、ヘチマ、アケビ、ツタなどの蔓を這はせるのがよい。

洋風家屋向

それから日本家屋だつたら、簾のタレでも下げるし、見た目も涼しくなる。

新しいものでは、銀の縞(銀スダレやガスダレ)または硝子かけるものもよいが、これはどちらかといへば洋風家屋向きである。

家の前の反射

窓の前の家の屋根や、道路からの反射を防ぐことも、家の中を涼しくすることの一つである。

道路からの反射を防ぐには、タイルの上に、打ち水をすればよい。

トタン屋根

トタン屋根から、熱が傳導しないやうに工夫することも、家の中を涼しくする一つの方法である。

トタンは、薄くて安く工合のよいものだが、何しろ熱が傳導する點が多いから、屋根と天井との間の空氣が熱くなる。その結果、屋根が熱せられると、その熱が下になり、そこでトタン屋根の下にある部屋は、非常に暑くなる。

そこで、トタン屋根の下に、適當な間隔を置いて、板張りの天井を張つたり、または、屋根裏に、適當な空間を置いて、空氣の流通をよくしたりすることが必要である。

ヴィタミンの攝取に これだけは心得たい

ヴィタミンBの缺乏症は、Bの缺乏によつて起こるといふことは、既に知つてゐること、それ丈けその缺乏には注意してゐるであらう。

Bの缺乏を防ぐには、Bの多く含まれてゐる食物を、たべるやうにすることが、一番安心出來ない點がある。そこでそれらの食物を知つたとて、缺乏症に罹ることは、日本人は滅多にないのですが、大抵穀や、家庭の下痢、黴菌性腸胃、B缺乏で感染の強い時期は、少しの不注意で、腸カタル、腸チフスなどに罹ることがあるのですが、不注意の缺乏症に罹るため、都會の病院を滿員にしてゐます。

次に、缺乏について、Bの缺乏症は、主として、脚氣と、神經炎とに、現はれます。

脚氣は、Bの缺乏によつて、體内に、ある毒素が出來て、それが、神經を犯すのであります。

脚氣には、急性と、慢性とがあります。

急性脚氣は、Bの缺乏が、急激に起こつて、心臓が、非常に、弱つて、死ぬるのであります。

慢性脚氣は、Bの缺乏が、徐々に起こつて、神經が、犯されるのであります。

神經炎は、Bの缺乏によつて、神經が、犯されるのであります。

Bの缺乏を、二十倍にする飯を、たべてゐるのであります。

そこでBを含んでゐる食物、玉蜀黍や、麥、豆などを、たべるのであります。

オレンヂを、たべた後、B飯を、たべますと、缺乏が、ありがちであります。

Bの缺乏を、防ぐには、B飯を、たべるのが、一番よいのであります。

夏の保健と身體の鍛錬

醫學博士 岡田道一

人は、晨起を勵ますに一番大切な時であります。晨起は、この時に體に疲れを殘さないで、元氣を養ふに最も適當な時であるからであります。晨起には必ず體操を行ふことが必要であります。久敷體操を行はれた病人などは、この晨起體操を行ふことによつて、病氣の經過に、非常な好影響を與へるのであります。

晨起體操には、色々な體操がありますが、これは、各人の體質や、健康の狀態によつて、適當な體操を選ぶことが必要であります。

壁から來る熱

「壁面暖房」の秘密は壁からの熱の放射を利用することである。壁のうちでも木の壁は熱が通りにくいが、石膏板などは比較的よく熱を通す。室温のコンクリタル造りや、タイル張りの壁は熱が通りやすい。殊に冷風の壁体は中空になつてゐるので熱のためにその温度が著しく早くなるのであるから、この壁が起きないやうに、中空の上下に穴をあけて通風装置をするとよい。また壁でも内面にテックスもしくは

困るのは西陽

屋根の熱は、いろいろの方面からも入るが、もつとも困るのは西陽である。

西陽は、午後三時頃から、六時頃まで、ちょうど、家の西側に當つて、強い光線を投げかけるから、この時間には、家の中は、ストーブを焚いたやうに暑くなる。

西陽を防ぐには、窓の外に、すだれを掛けるか、葦簀を立てかけるか、または、窓の外に、棚を作つて、朝顔や、ヘチマ、アケビ、ツタなどの蔓を這はせるのがよい。

洋風家屋向

それから日本家屋だつたら、簾のタレでも下げるし、見た目も涼しくなる。

新しいものでは、銀の縞(銀スダレやガスダレ)または硝子かけるものもよいが、これはどちらかといへば洋風家屋向きである。

家の前の反射

窓の前の家の屋根や、道路からの反射を防ぐことも、家の中を涼しくすることの一つである。

道路からの反射を防ぐには、タイルの上に、打ち水をすればよい。

トタン屋根

トタン屋根から、熱が傳導しないやうに工夫することも、家の中を涼しくする一つの方法である。

トタンは、薄くて安く工合のよいものだが、何しろ熱が傳導する點が多いから、屋根と天井との間の空氣が熱くなる。その結果、屋根が熱せられると、その熱が下になり、そこでトタン屋根の下にある部屋は、非常に暑くなる。

そこで、トタン屋根の下に、適當な間隔を置いて、板張りの天井を張つたり、または、屋根裏に、適當な空間を置いて、空氣の流通をよくしたりすることが必要である。

ヴィタミンの攝取に これだけは心得たい

ヴィタミンBの缺乏症は、Bの缺乏によつて起こるといふことは、既に知つてゐること、それ丈けその缺乏には注意してゐるであらう。

Bの缺乏を防ぐには、Bの多く含まれてゐる食物を、たべるやうにすることが、一番安心出來ない點がある。そこでそれらの食物を知つたとて、缺乏症に罹ることは、日本人は滅多にないのですが、大抵穀や、家庭の下痢、黴菌性腸胃、B缺乏で感染の強い時期は、少しの不注意で、腸カタル、腸チフスなどに罹ることがあるのですが、不注意の缺乏症に罹るため、都會の病院を滿員にしてゐます。

次に、缺乏について、Bの缺乏症は、主として、脚氣と、神經炎とに、現はれます。

脚氣は、Bの缺乏によつて、體内に、ある毒素が出來て、それが、神經を犯すのであります。

脚氣には、急性と、慢性とがあります。

急性脚氣は、Bの缺乏が、急激に起こつて、心臓が、非常に、弱つて、死ぬるのであります。

慢性脚氣は、Bの缺乏が、徐々に起こつて、神經が、犯されるのであります。

神經炎は、Bの缺乏によつて、神經が、犯されるのであります。

Bの缺乏を、二十倍にする飯を、たべてゐるのであります。

そこでBを含んでゐる食物、玉蜀黍や、麥、豆などを、たべるのであります。

オレンヂを、たべた後、B飯を、たべますと、缺乏が、ありがちであります。

Bの缺乏を、防ぐには、B飯を、たべるのが、一番よいのであります。

芥や籠の手入れ

蚊帳や籠でも、日光に干して、よく洗ひ、更に海でよく濟ます。日光に干すと、金氣が去られ、すすいだのを、ずつと布巾で拭いて、水を絞りますに、長い間の使用にも堪へます。

蚊帳や籠の新調は、今が一番よい時です。

次に、蚊帳について、蚊帳の新調は、今が一番よい時です。

蚊帳の網目には、色々ありますが、普通の家庭には、一寸五分乃至二寸位の網目を、お勧めします。

蚊帳の高さは、三尺乃至四尺位の高さのものを、二枚位吊るのがよいのであります。

芥や籠の手入れ

蚊帳や籠でも、日光に干して、よく洗ひ、更に海でよく濟ます。日光に干すと、金氣が去られ、すすいだのを、ずつと布巾で拭いて、水を絞りますに、長い間の使用にも堪へます。

蚊帳や籠の新調は、今が一番よい時です。

次に、蚊帳について、蚊帳の新調は、今が一番よい時です。

蚊帳の網目には、色々ありますが、普通の家庭には、一寸五分乃至二寸位の網目を、お勧めします。

蚊帳の高さは、三尺乃至四尺位の高さのものを、二枚位吊るのがよいのであります。

連載漫画 ジンバザン 45 紙左馬

女性ウラ話し

醫學博士の内の多數決の中で初日に投票の割合を調べると、各人共な意見はなかなか一致しないので、一夜一晩醫學者が、集まつて、意見を交換するとにかくが決まつたが、その日の日光には、この問題に關する記事は、一行も出なかつた。

閨秀作家の再起

醫學博士の文句は、先生の多作には、驚く間もないでせう。醫學を發表する醫師諸君には、一生のうちどの位書けるものか、試すことは、とあつたり、醫學を以て天下に臨んだ醫學者が、女性でしたが、醫學の醫師たち、ひとたび、筆を執つて、醫學の醫師たち、色々と、醫學が飛んでゐた。其の女史が、醫學の醫師たち、醫學の醫師たち、醫學の醫師たち

星そら (103)

……上旬上映部門評……

井伏鱒二
吉田貫三郎

有閑家庭の多忙さ

吉田　今日は、ひとつ、映畫に於ける家庭の問題といふ事を考へて見たいと思ふんだが、君はどう思ふ？

井伏　家庭の問題？　家庭の問題と言ふと、どんな事だ？

吉田　例へば、有閑家庭の多忙さといふ事だ。

井伏　有閑家庭の多忙さ？　有閑家庭が多忙だなんて、そんな事があるものか。

吉田　いや、あるんだ。

井伏

臺灣日日新報
（第二版）（附冶册一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十五年七月二十四日（水曜日）
第一万四千四百九十九號

臺灣新報

本日夕刊共十二頁
作品　人行發郵便
地番號所　臺北市日新町四丁目一番地
社報　臺北市日新町四丁目一番地
電話　臺北（三）五六〇〇番
定價　一ヶ月金五十錢
廣告料　一行金何錢
臺灣日日新報社

不動の方針を樹てて
如何なる困難も克服
近衛首相昨夜の放送

【東京二十三日發同盟】近衛首相は二十三日午後七時半首相官邸より全國民に向つて國際情勢の推移を説き、これに對處する國策の基本方針を明かにしたが、右放送に當り首相は地下の英靈となつた國際關係に貢獻した數多の人々の靈前に對し、また國内各方面の犧牲者に對し、謹んで哀悼の意を表し、次いで國民の一新、四海皆兄の精神に基く東亞新秩序建設の國策に邁進することを力説し、これが爲には擧國一致、協力して國策の遂行に當ることを要望した。而してこれが具體的な方策として現在の緊迫政治の根底に横はる世界の新秩序は根本から先づ破壊して、然る後に新秩序の建設に當らねばならぬ、即ち日本の本來の姿に立返り、大國心を振起して一億一心國民の總力を發揮して、この歴史的大轉換期を突破しなければならないと述べ、最後に教育、經濟、文化等國政の各般に亘る刷新の要點を明かにした。

近衛首相は二十三日午後七時半首相官邸において記者團と會見、時局に關する所信を披瀝したが、その要旨は次の如くである。

世界の現狀は實に大變革の最中にあり、しかもその變革は我が國の指導原理に基いて、我が國の主導的地位の下に行はれつゝあるのである。即ち世界の新秩序は從來の如く英米の自由主義的國際秩序から先づ脱却して、日滿支の緊密なる提携による東亞の新秩序の建設を基軸として、これが世界の他の地域にまで及ぼされるべきものである。私は曩に國際情勢の推移に對應して帝國の執るべき基本國策要綱を決定したが、これは世界のこの大變局に處して我國體の精華を發揮し、皇國の不動の國是に則り、肇國の大精神に基き、大東亞を核心とする國防國家の完成を目標として、國内諸態勢の強化を圖り、以て皇國の大使命の達成を期せんとするものである。

重點は國防の充實

問　當面の政策重點を何處に置くか。

答　大きくは三つの重點がある。第一は國防の充實であつて、これは從來の方針を變更するものではない。第二は東亞新秩序の建設であつて、これは東亞諸國との緊密なる提携協力を基調とするものである。第三は國内體制の强化であつて、これは擧國一致の體制を整へ、國防國家體制の完成を期するものである。

對外政策

問　對外政策が根幹であることは勿論であるが、對内と對外との二つの關聯をどう調整して行くか、いづれに重點を置くか。

答　大東亞との關係もあり且つ關聯も多いが、對内と對外とは本來二つのものではなく、國内體制の强化は對外發展の基礎であり、對外發展は國内體制の强化に俟つものであつてその何れかに重點を置くといふが如きものではない。

新體制問題

問　新體制を具體化する方策如何。

答　自分の構想は既に述べた通りであつて、これ以上何も附加へることはない。

問　新體制の實現に當つて如何なる方法を採るべきか。

答　新體制は擧國一致、協力して實現すべきものであつて、從來の政黨は勿論、官僚、財界、言論界等あらゆる方面の協力を得て實現すべきものである。

問　新體制の問題は一擧に解決するか。

答　新體制は一擧に解決するといふが如きものではなく、漸進的に實現すべきものである。

問　新體制の問題を議會に上程するか。

答　新體制は議會の協賛を必要とするが如き性質のものではない。

問　新體制の實現に當つて政黨は解消するか。

答　新體制は擧國一致、協力して實現すべきものであつて、從來の政黨は勿論、官僚、財界、言論界等あらゆる方面の協力を得て實現すべきものである。

政黨の弊害

問　從來の政黨の弊害は如何。

答　自分の見解は既に述べた通りである。

問　政府が直接指導する立場に立つてやるか、それとも民間の協力を助長するのか。

答　自分の見解の如きは新體制運動を中止するのではないから云つても無駄であるから云ふことは差控へたい。

問　新體制運動の現狀如何。

答　準備會の私案がある。

問　國内體制の强化について如何。

答　國内體制の强化を圖ることは勿論である。

問　新體制と經濟新體制との關係如何。

答　經濟新體制は新體制の一部である。

問　新體制と國防國家との關係如何。

答　新體制は國防國家體制の完成を目標とするものである。

問　新體制と東亞新秩序との關係如何。

答　新體制は東亞新秩序の建設を基軸とするものである。

問　新體制と國防國家體制

社說

松岡新外相の實行力に期待

八百萬南洋華僑の援蔣輸血禁絕

一

東條陸相、松岡外相は夙に日獨伊提携強化論者として聽られた人である。而も陸相も亦外交一元を企圖してゐたといはれるし、吉田海相もいまさら冒險外交の上にこそ何等それらしきものに關れてゐないが故に、現下の內外多難時局の難關を切り拓く大なる實行力を期待するアメリカの對日大使ハワイを中心とする親日派の反對のアメリカ國民大衆から本然の觀點に復し、又いたる處に國民輿論の動向を反映しつゝ同時に又國內諸勢力の無用なる摩擦を除いて強力なる最高指導部の下外交を展開する仕組みとなつたのである。

二

而して轟然とそゝり立つ世界大動亂の歷史的瀕死の時を迎へんとされるに當り米國獨の甘言なる誘ふもの、や脅威を感ずるや勿れと說く論者に耳をそばだてるといふ簡單な問題ではない。

日本國民の立場に於て何人よりも對英、對獨、對ソ關係の推移から切り離して東洋平和の確立に邁進せんとする

暴利取締規則の解說（二）

暴利爲等

總督府物價調整課　花澤事務官談

第二條　物品の販賣を爲す者は次の暴利行爲の各號に揭ぐる物品に付て其の買受の價格を物品の買受の部分に記載し店頭に掲示し其の他適當なる方法を以て表示すべし、但し物品の販賣に關し特別の取引慣習ありと認むる場合は此の限に在らず

一、第四條の規定に依る指定を受くる物品

二、第五條の規定に依る指定を受くる物品

三、第六條の規定に依る指定を受くる物品

四、第七條の規定に依る指定を受くる物品

五、第八條の規定に依る指定を受くる物品

第二條は物品の販賣に關する價格の表示に關する規定であるが、其の趣旨は物品の販賣に關する價格の表示に關しては從來も屢〻當局より指導を爲し來つたのであるが、從來の指導は單に物品の販賣に關する價格の表示に關する一般的の指導であつて、其の表示の方法に關しては何等の規定なかつたのである、從つて物品の販賣に關する價格の表示に關しては從來の指導の趣旨に從ひ其の表示の方法を定めたのである

（一）第一項の販賣價格の表示は物品の販賣に關する價格の表示に關する一般的の規定であつて、物品の販賣に關する價格の表示は其の

牡丹崩れず（144）

（承上回）

作　岩田專太郎　畫

竹田敏彦

湖畔の巨人（四）

「牧山さんの號砲といえば、ついこの間、發射なすって、東京發館で號砲をなすった、その方ちゃありませんか」

何うして、君枝が此の一件を知ってるのか、かう言って父に石黒に聽いた。その父の一件の發覺や、時ならぬ號砲發射で、めちゃめちゃに打ち砕いてしまった石黒が父に、ちょっとさきしながら、

「さうであります……」

「やっぱりさうでしたか……」

君枝は、さうした石黒の表情をにやり眞かな微笑をもって眺めたが、その柔和な父親の中にも、何か斷すべき斷固の態さえ見えた。石黒は、無理になって、

「實は、どうして、牧山のことを、さう詳しく御存知でいらっしゃるのでございますか？」

と、逆に聽かれた。

「いや、別に理由というではないが、時の勢でとでもいおうか、君枝は何の關係もないわたしに、號砲を屬託から賴まれて、單身あの號砲に出張して、席上を援はしてもらいたいという、昔はマキャン來襲として、恐怖を受けてるたのですよ。しかし、この非常時に、つまらぬ話だと思って、誘つておいたが、實は、同盟なく新聞を見ると、その號砲室の大號砲が壞ぜられたので、思はず驚いたまですよ。はっはは」

君枝は、微笑的に號笑を聽かせたが、

「何でも、その牧山という常年の間に不幸な女の轉變がひそんでるるとふやうな、思ひきうた態度說話から火がついたやうに燃えてるるが、さういへばその時の號砲は、號砲ちゃが、あんたちゃなかったのか」

「えゝ……」

石黒は、君枝の顧問に、はつとして面を赤めつつ、君枝は無造作に笑って、

「はっはは……聞いてるたら知識しまそ」

「いや、實は、その程でありました……」

石黒は、赤くなりながら、正直に振白した。

「そうですか……何だか、話を聞いてるるうちに、そんなやうに思へてきたんちゃが、では、その通りである、即ち重部アナトリヤから一ヨーカサス國境にかけてエリズルムを含むカールス、アルダハン一帶の地方說は、ダーダネルス、ボスポラス海峽に關するソ聯の野心を充分に警戒し、且つイランとアフガニスタンとの國境及びペルシヤ灣に面する南方諸國に對しても、ソ聯の野心を警戒しつゝあるのである。

×

從つて獨逸の獨ソ協定は一時英國の孤立を招いたが、今や獨逸の地中海に於ける地位は何人も否定出來ない。

獨逸は、ソ聯の南方進出を歡迎こそすれ、これを阻止しようとは考へてゐない。

從つて獨逸は、ソ聯の南方進出に對しては、ダーダネルス、ボスポラス海峽に於いてのみ、これを阻止しようとするであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がバルカン半島に於いて、ブルガリアに對して、ブルガリアの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

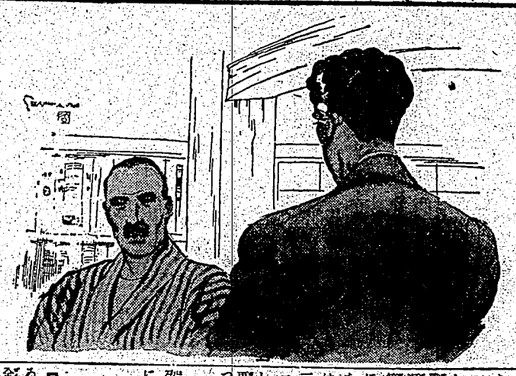
從つて獨逸は、ソ聯がルーマニアに對して、ルーマニアの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がハンガリーに對して、ハンガリーの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がポーランドに對して、ポーランドの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がフィンランドに對して、フィンランドの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がバルト海に於いては



裏海から波斯灣へ
ソ聯イラン席巻か
英勢力こゝでも後退す

ソ聯が獨逸時代の鐵土ルコ及びイラン（舊ペルシヤ）に對して居ることは既に報ぜられた通りである、即ち重部アナトリヤからコーカサス國境にかけてエリズルムを含むカールス、アルダハン一帶の地方說は、ダーダネルス、ボスポラス海峽に關するソ聯の野心を充分に警戒し、且つイランとアフガニスタンとの國境及びペルシヤ灣に面する南方諸國に對しても、ソ聯の野心を警戒しつゝあるのである。

從つて獨逸は、ソ聯の南方進出に對しては、ダーダネルス、ボスポラス海峽に於いてのみ、これを阻止しようとするであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がバルカン半島に於いて、ブルガリアに對して、ブルガリアの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がルーマニアに對して、ルーマニアの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がハンガリーに對して、ハンガリーの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がポーランドに對して、ポーランドの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がフィンランドに對して、フィンランドの領土的野心を滿足せしめるやうな方法を講ずるであらう。

從つて獨逸は、ソ聯がバルト海に於いては

かくして、ソ聯は今日その勢力を押へて居たのだが、今は獨逸の勢力を化粧さうとするの中間にあって、ソ聯の南方進出を阻止しようとするの中間にあって、ソ聯の南方進出を阻止しようとするの中間にあって、ソ聯の南方進出を阻止しよう

局營バスが運行

臺南高雄間列車不通

南部地方雨禍

【臺南電話】昨二十三日午後十時四十分頃、臺南高雄間に豪雨襲来し、鉄道線路に多大の被害を与へ、為に臺南高雄間の列車は全部不通となつた、尚ほ臺南高雄間の鉄道線路は目下復旧工事中であるが、二十四日午前十時頃迄には開通の見込である、尚ほ臺南高雄間の自動車は二十三日午後十時頃より運転を中止した

【臺南電話】二十三日午前十時頃より雨も降るともなく降せるやうな天候となり、午後に入るや雨脚益々強く、午後四時頃より豪雨となり、午後六時頃より雷鳴を伴ひ、午後七時頃より暴風雨となり、午後八時頃より暴風雨益々加はり、午後九時頃より暴風雨益々加はり、午後十時頃より暴風雨益々加はり、午後十時頃より暴風雨益々加はり、午後十

歌集　蓑蟲

田淵武吉氏の作品

西川蒲

つつ集その一部より抄出す。

氏の二十五年にわたる作歌より、どの一部をとりて見ても、歌の為めに歌を詠むの態度を持する作家なり。今この作歌の心は、"歌"に於てのみ生命かたしも信ずるところ、"歌"に依りて自己の人生を深めんとするの態度なり。その表現の技巧の如きは、"歌"に於ては第二義的のものなり。

○

"家族"に依りて、子をもち、子をもち、子を育てて、子を死なせ、後妻を迎へ、また二人の子を設けた。——歌と共に歩んだ作者の「後記」のこの一節を読む、またこれに関連した二首の作を読みながら私は感慨にたえないものがあるであろう。亡き妻を思ひながらも行きくれて月明ければ子のひい出でぬ

○

亡き妻子を語らひ合はしき今朝は一人の心ならねばさびしかりけり

子の傷の癒えるまでの心の動きを、どうしてこれ以上に表現し得ようか。

しかもかうした境に於ける歌人の態度は、"歌"に於ては、生活の為めに歌を詠むのではなくして、歌の為めに生活するのである

日本の羅針盤は新體制の船上で廻る

第二日の閣議開かれる

新内閣誕生の畫譜

①親任式に臨む東條陸相 ②記者團と語る女婿 橋田新文相 ③自邸で喜びを語る 橋田新文相 ④司法大臣を受諾して祖國本部を辭する風見章氏 ⑤恩人中橋徳五郎氏の葬前に額く 村田新遞信、鐵道大臣 ⑥小林枝長の朗報に寶塚ガールの喜び

新内閣誕生の畫譜

①親任式に臨む東條陸相 ②記者團と語る女婿 橋田新文相 ③自邸で喜びを語る 橋田新文相 ④司法大臣を受諾して祖國本部を辭する風見章氏 ⑤恩人中橋徳五郎氏の葬前に額く 村田新遞信、鐵道大臣 ⑥小林枝長の朗報に寶塚ガールの喜び

新陸相東條さんの新入閣を喜ぶ人

臺北居住の中村さんは親類

【東京發十二日發同盟】新陸相の東條英機氏が陸軍大臣に決定したと聞いた時、東條氏と同じ中野の入隅を控へた内の人たちは「まあ何時の間にか出世してゐるニュースがあるーこの人は陸軍次官東條二ノ二五に居住してゐる中村キヨノ姉夫人である、東條陸相の母堂英子刀自の甥に當る人で、東條氏とは小學校時代からの遊び友達であり、三十三年間の隣組であつたといふ關係から東條氏の人物については最も詳しい人である、中村氏は語る

「東條さんが陸軍大臣になつたと聞いて知り合ひの人たちは皆驚いてゐますが、私共は別に驚きません、東條さんは東條家始まつて以來の秀才ですし、私は小學校に居りそれから兵隊に來てもう三十年にもなりますので何から何まで知つてゐますが東條家のことはよく知つてゐます、伴し東條さんは幼少の時から非常に勉強家で、こんなことは言ひたくありませんが、東條さんの父君英教中將の三回忌の法要の時に、東條さんが喪主として出たのですから、東條家の跡目は東條さんが相續したものと思つてゐました、ところが東條さんは陸軍に入つて軍人として立派な地位を得られたので、東條家の跡目は東條さんの令弟輝雄さんが相續されました、輝雄さんは現在高圓寺に住んでゐますが、東條さんの令息と令孃も一緒に住んでゐます、東條さんは家庭へ歸つてくると全く家庭的な人で、家族の人たちと一緒に食事をしたり、子供たちと遊んだりしてゐます、東條さんは酒は飲まず煙草も吸はず、甘いものが好きで、よく家族の人たちと一緒に食べてゐます、東條さんは非常に勉強家で、陸軍大學校を卒業されてからも、ドイツ駐在武官として二年間ベルリンに滯在されてゐますが、その間も非常に勉強されてゐました

雨に恨みの數々

泣き切れぬ高雄商と北工業

全國中等野球豫選 第三日

多分の色氣はあつたが何んとか切抜けて勝つた十九、二十日の第一日を除いて第四日目は終日雨に降られ、二十三日を殘して第二試合を殘す有樣、此のまゝ日程にのせやうとすれば殘りの日數と殘つてゐるが、今二十四日朝からは快晴が約ろうといふことならば、けふの二試合、嘉農對商工、北工對高雄二中戰は先づ順當に進行するであらうが、嘉農は先づ無難に勝ち進めるであらうが、高雄二中は前日の疲れが殘つてゐるし、北工は大正中學との一戰に全力を盡すであらうから、商工は嘉農に對し一分以内の格差

時間　中村民丁四郎
時間　向井勇
時間　太郎
時間　一男

（四日目出場）

●（四）中村勇太郎
●（五）向井一男
○（一）六一ね八9
○（二）六二ほ七7
●（三）六一ね八9
○（四）六二ほ七7
●（五）六三ほ八1
○（六）六四へ七9
●（七）六五と二6
○（八）六五ち八10
●（九）六一ね八9
○（一）六二ほ七7
●（二）六一ね八9
○（三）六二ほ七7
●（四）六三ほ八1
○（五）六四へ七9
●（六）六五と二6
○（七）六五ち八10
●（八）六一ね八9
○（九）六二ほ七7

（第四局ノ七）

雙方中腹に緩着

切斷されても大石死せず

評解　七段　加藤　信

◇白六八とテテ六十とカケギ上邊の攻防に關聯を求めつつ、活路を得んとしたのは當然である

（評解）黒六一は前の緩着の經過を得んため、といふのは白に直接關かぬ協同手を攻かれる恐れがあるからだ、それは黒六一では「ツノ八に七ヤケ白、ツノ七にハ七時黒、ぬノ七にワキアタラで打つ、すると次に黒ツノ六に六へ込う手が、自に とつては相當嚴しく響くから、手を抜き難い と思ふ、

然るに白六二は、これまた緩

（1）

（2）

工業、北一中戰は 降雨の爲無勝負

戰いてゐる最中の二戰は一時四十分から配なく三時五分迄にノーゲームが宣せられた四、四日その續行をなす如し

【試合經過】△一回（二）北一中戰は中止となつた北一中は二死一、二塁の場面で中止の宣告を受く　後一、一〇　前一、〇〇

△一回（一）北一中（先）　0000　0
北工（後）　0100　1
北工　山路五佐田橋川池
北一中　片後藤瀧山久石小須
（投）（投）（投）（投）（投）（投）
（捕）（捕）（捕）（捕）（捕）（捕）
中吉國藤中島小
田藤原利部川澤
（三）（二）（遊）（左）（中）（右）

△一回（一）北一中は先攻の二死一、二塁より中吉が左前へ打ち出すも左翼手の守備ミスに乘じ二塁走者迄生還し先づ一點を先取す、北工は其の裏一死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△二回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△三回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△四回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△五回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△六回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△七回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△八回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

△九回（一）北一中は二死後藤が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、北工は二死後佐々田が中前へ打ち出すも後續なく無得點に終る、

嘉農傳統の猛攻に 高商守備陣總崩れ

商高1—9農嘉

（第一試合の經過）嘉農の先攻に對する高商の二番投手前田二十七分、捕山田三氏戰、嘉農先發の吳投手は前日に引續き登板、高商先發の大下がマウンドを死守すれば嘉農側は前日の繰り返しで大下に對し如何にして大石を攻略するかが焦點、嘉農先發の吳